

集中豪雨から身を守ろう！

都市部では河川や下水道は一般的に1時間あたり50mmの降雨を想定して造られています。

想定以上の降雨は都市型水害を発生させるおそれがあります。

以下のポイントに気をつけてください。

① 河川や用水路に近づかない

局地的な集中豪雨が発生すると、河川や用水路は水があふれ激しい水の流れることができるので、絶対に近づかないようにしましょう。

② 地面より低い道は通らない

立体交差する道路で、路面の高さが前後と比べて低くなっている道（アンダーパス）や、歩行用の地下道路は、冠水の危険性があるので通らないようにしましょう。

③ 地下・半地下から避難する

地下室や地面より掘り下げられた家は冠水しやすく、水圧でドアが開かなくなって逃げ遅れる危険があるので、2階など安全な場所へ避難しましょう。

④ 冠水している道路は危険です

冠水している道路は、マンホールや側溝のふたが外れて転落する可能性があって危険です。

身の危険を感じたら119番通報して
救助要請をして下さい！